

プレスリリース
報道関係者各位

2023年11月8日
休暇村陸中宮古

**知られざる鉄のまち 岩手県宮古市
2023年11月25日(土)から「北海道・東北の刀匠 現代刀展」を開催
まさに「用の美の極み」 現代美術刀剣の比類ない素晴らしさを堪能できます**

岩手県の沿岸部のほぼ中央、三陸復興公園に位置するリゾートホテル「休暇村陸中宮古」(所在地:岩手県宮古市崎、支配人:嶋田 哲也)では、宮古市の製鉄や鉄加工の歴史を知っていただこうと、2023年11月25日(土)より開催される「北海道・東北の刀匠 現代刀展」を応援し、会場の入館料付き宿泊プランを販売します。開催中は、居合の演武や、長寸で豪壮な刀の作品が得意の宮古市在住の辻和吉刀匠に習う鍛冶体験、刀身彫りなども体験できます。



北海道・東北の刀匠 現代刀展 / 岩手県は、平泉の中尊寺を始めとした歴史的建造物が残る土地で、古来より名刀が残る地域です

◆「北海道・東北の刀匠 現代刀展」

全国刀匠会北海道・東北支部の会員により製作された現代刀を展示します。現代の日本刀やその製作工程の紹介を行い、日本刀の魅力や知識を深めることができます。

期 日 2023年11月25日(土)
~12月17日(日)

会 場 岩手県宮古市崎山第1地割16-1
宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム



宮古市の辻 和吉、盛岡市の山口清房など、高名な現代刀工が活躍しており、日本刀に深い御縁がある地域です

入館料 一般200円 学生150円 高校生以下無料

詳細 <https://onl.la/nhCRYuu>

- ・ギャラリートーク：各日曜日
- ・居合演武 11月26日（日）
- ・鉄作り体験（鍛冶）12月3日（日）
- ・刀身彫り体験：12月10日（日）

※日程は変更になる場合がございますのでご了承ください
 ※上記イベントの参加について、事前申し込みは不要です
 ただし、刀身彫り体験は先着順となります。



宮古産砂鉄を原料とした鉄塊から、鉄製品を作る鍛冶体験を行います。約1,000年以上前の古代宮古で行われていた鉄作りを体験します

《休暇村陸中宮古

崎山貝塚縄文の森ミュージアム入館チケット付きシーサイドビュッフェ宿泊プラン》

「現代刀展」の開催日以外にも、縄文時代を生き抜いた先人たちの知恵を知っていただく、国指定史跡崎山貝塚から出土した遺物、火おこし・弓矢体験など縄文体験を行うことができる考古系ミュージアムの入館券と宿泊がセットになった宿泊プランです。

期間：通年

※崎山貝塚縄文の森ミュージアムは毎週月曜など休館日があります

料金：平日2名1室利用時の1名様料金
 1泊2食付き 13,800円（税込）～



鹿の骨で作られた縫い針や石器を加工するためのリタッチャー、日本オオカミの臼歯から作られたペンダントなど、崎山貝塚ならではの展示品をご覧ください
 /休暇村から車で約5分

◆宮古市の刀鍛冶見学（刀匠：辻 和宏）

宮古産砂鉄を原料とした鉄塊から、1000度を超える鉄の塊を叩いて伸ばし、刀を作る鍛冶の見学を行います。刀で竹を切る体験もできます。刀鍛冶職人に日本刀の魅力を聞いてみましょう。

会場：岩手県宮古市赤前第14地割3-18（刀鍛冶工場）

開催日：お問い合わせがあり次第確認して開催します。

※7日前の要予約。（予約状況により、承れない場合がございますのでご了承ください。）

料金：1グループ（8名まで）

- ・刀作り見学・釘でナイフ作り：8,000円
 ※ナイフ作りご希望の方はご予約時にお申し付けください。
- ・刀で竹切り体験：2,000円

申込先：ゲストハウス3710（みなと）

TEL：0193-77-3710



実際に刀を作るところを見学できます。希望者は、刀鍛冶と一緒に叩くこともできます。



刀鍛冶の指導の下にペーパーナイフを作る体験もできます。/※要予約

◆休暇村陸中宮古

陸中海岸のほぼ中央に位置する休暇村陸中宮古。遙か太平洋を見渡す海岸沿いには随所に景勝地があり、三陸の景観や遠野・平泉への観光拠点としても至便です。敷地内にある遊歩道の展望台から昇る、本州最東端宮古市の「日の出」も是非ご覧ください。



所在地：〒027-0096

支配人：嶋田 哲也

URL：https://www.qkamura.or.jp/miyako/



旬の刺身や海鮮炉端焼きコーナー、オリジナル釜飯などが並ぶ夕食ビュッフェ



宮古名物の瓶ドンは朝食のビュッフェでご用意

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村 陸中宮古 担当：平野 裕太郎 / 大和田 陸也

TEL：0193-62-9911 FAX：0193-62--9913

MAIL：kouho_pr@qkamura.or.jp